

診療看護師(NP)とは？

診療看護師(NP)とは、日本 NP 教育大学院協議会が認める NP 教育課程を修了、NP 認定 資格試験に合格し、保健師助産師看護師法が定める特定行為を実施することができる看護師です。

医師が対応困難な状況にあるとき、診療看護師(NP)が手順書にもとづき医師の包括的指示のもと特定行為(*1)を実施、タイムリーな医療提供を行います。また、特定行為以外にも、医師の直接的指示のもと一定の医行為を行います。

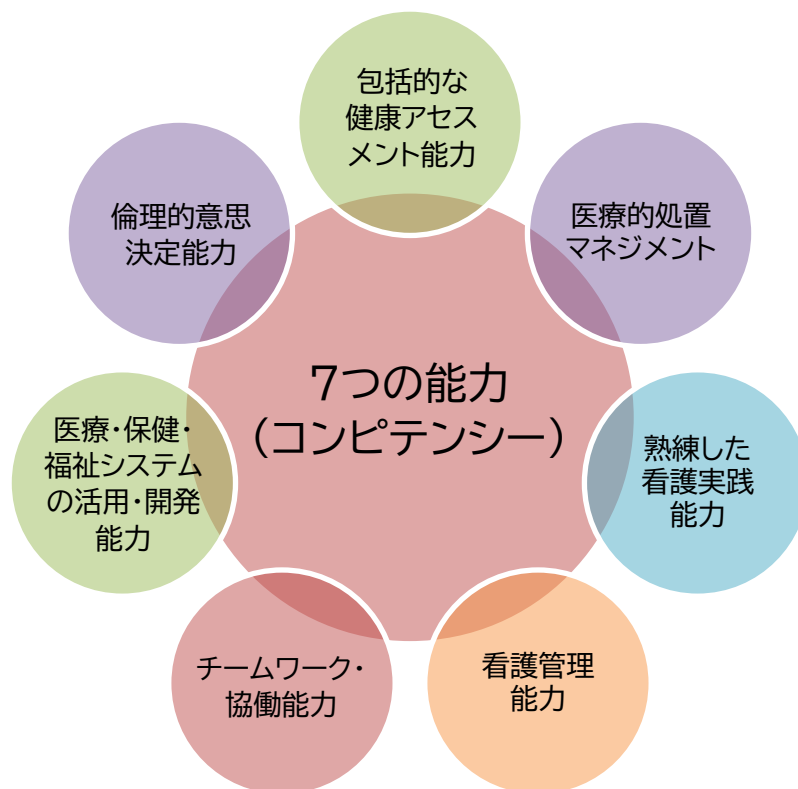
*1 特定行為については、以下を参照

厚生労働省 HP:

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000077077.html>

診療看護師(NP)になるには？

診療看護師になるためには、看護師として 5 年以上の実務経験を有し、かつ大学院修士課程を修了して NP 資格認定試験に合格する必要があります。日本国内の大学院修士課程 NP 養成コースを修了(見込でも可)または、海外の NP 資格取得者であれば、NP 認定試験を受験することができます。



診療看護師(NP)に必要とされる 7 つの能力 (コンピテンシー)